

どうやって支援していけばいいの？  
見守っているだけでいいのかな？  
支援方法は間違っていないだろうか？  
弁護士や医師等から助言してほしい。

# 京都市 高齢者虐待 事例研究会

## 「高齢者虐待の支援困難ケース」

専門家チームが

「一緒に考えます！」

「現場に行きます！」

「京都市高齢者虐待事例研究会」は、高齢者虐待の防止と養護者支援の充実に目的に設置された研究会です。

研究会では、高齢者虐待の対応に困っているケースについて、各分野の専門家構成された研究会委員が、現場で支援している援助職の方々と一緒に支援の方向性や具体的な対応法を考えながら、専門的な立場で助言・情報提供を行います。

検討した結果は虐待事例の集積を目的に、事例集としてまとめていきます。

### 参加方法

#### ①事例研究会参加型

「ひと・まち交流館」で開催している「高齢者虐待事例研究会」に事例提供者としてご参加いただき、研究会委員から助言を受ける方法。

#### ②委員派遣型

関係者のみなさんが開催するカンファレンスの場に、研究会委員の中から当該ケースへの支援に必要な専門分野の委員が参加する方法

### 参加対象

プライバシー保護のため、

**参加できるのは当該ケースに関わる関係者の方のみ** としています。

\*当該ケースに関する個人情報ははじめ、参加者に関する個人情報も一切公開いたしません。

まずはお困りのケースについてご相談ください。

《ご相談・お問合わせ》

京都市長寿すこやかセンター（運営 社会福祉法人京都市社会福祉協議会）

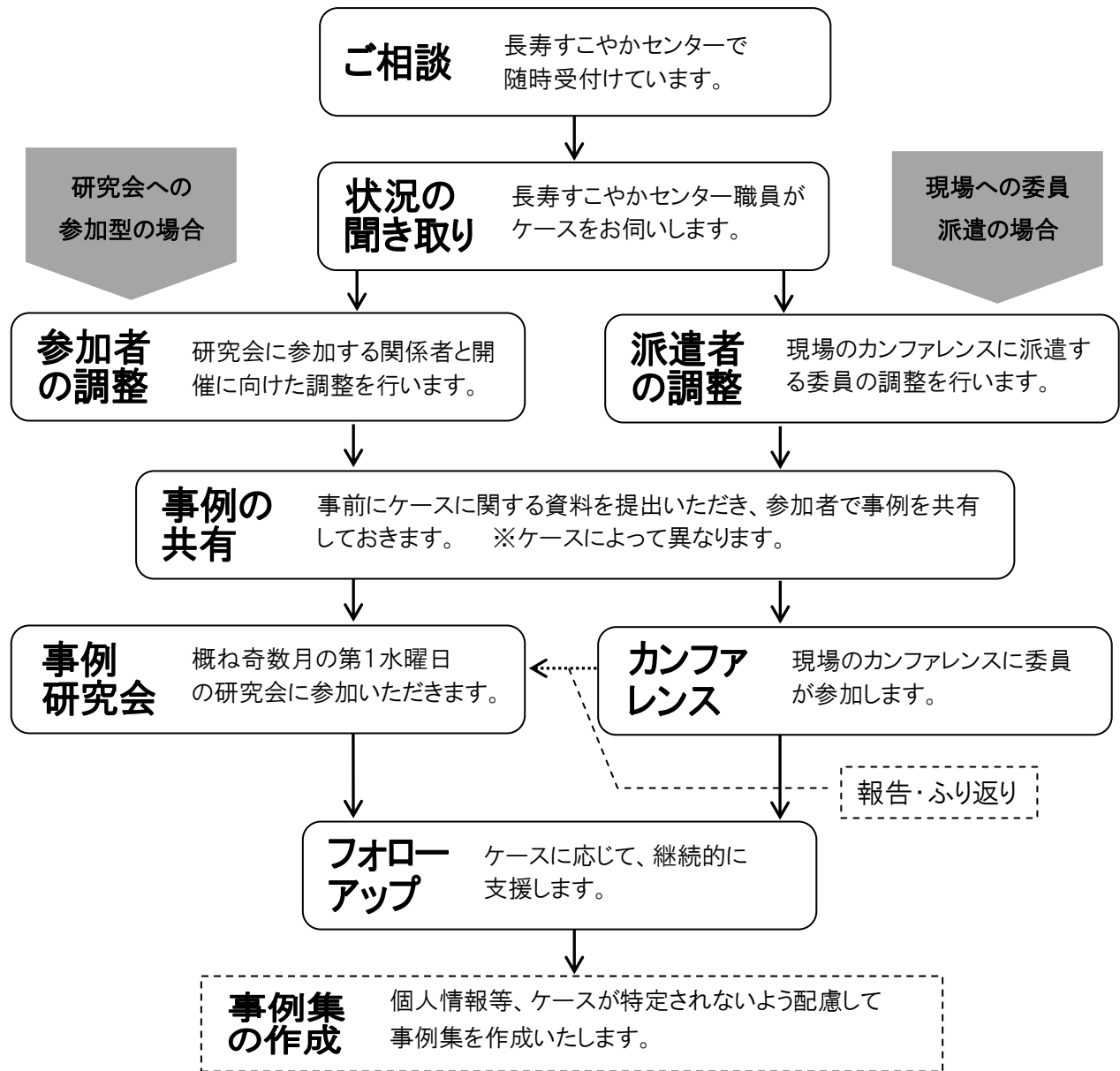
電話 075(354)8741 ファックス 075(354)8742

〒600-8882 京都市下京区河原町五条下る東側「ひと・まち交流館 京都」4階

お気軽に  
お問合わせ  
ください。

## 研究会までの流れ

※概ねの流れになります。



## 事例研究会委員の所属 (平成25年度)

下記の専門職チームで構成されています  
【順不同】

- ・京都弁護士会 ・精神科医 ・京都司法書士会 ・京都社会福祉士会
- ・学識経験者 ・認知症の人と家族の会京都府支部
- ・京都市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会
- ・京都市老人福祉施設協議会 ・行政関係者
- ・長寿すこやかセンター

